

### (1) 父兄が支出した学校教育費

昭和51年度に父兄が子供の学校教育のために支出した児童・生徒1人当たりの学校教育費と前回調査を実施した昭和48年度とを示したもののが表1である。

表1 父兄が支出した学校教育費(年額)

区分	実額		指數		対昭和48年度比
	昭和48年度	昭和51年度	昭和48年度	昭和51年度	
小学校	円 31,764	円 65,848	100	100	2.07
中学校	50,552	86,533	159	131	1.71
全日制高等学校	74,119	116,990	233	178	1.58

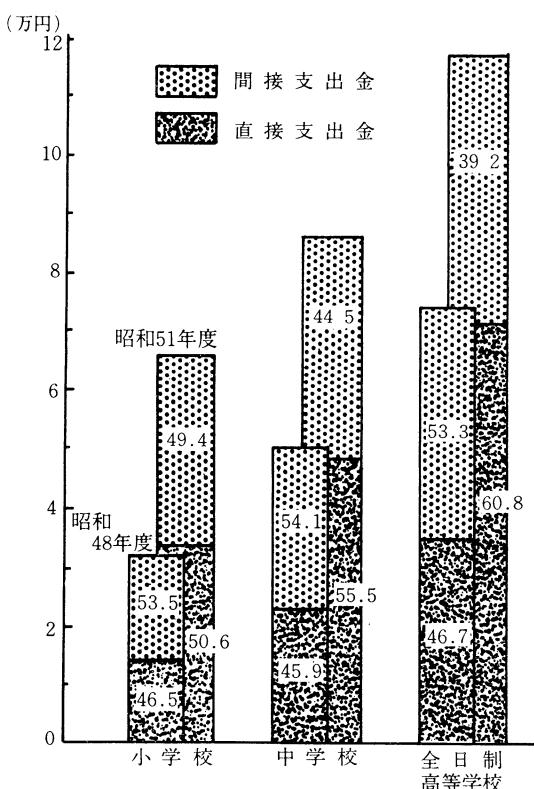
(注) 指数は、それぞれ小学校の金額を100とした場合を示す。

### (2) 直接支出金と間接支出金

父兄が支出した学校教育費を直接支出金と間接支出金に大別して、昭和48年度と比較して見ると図1に示すとおりである。

直接支出金の占める割合は、小学校では昭和48年度の46.5%から51年度の50.6%へ、中学校では同じく45.9%から55.5%へ、全日制高等学校では46.7%から60.8%へと高まっており、父兄が支出した学校教育費の増加は、この直接支出金の増加によるところが大きい。

図1 直接支出金、間接支出金別に見た父兄が支出した学校教育費



### (3) 支出項目別内訳

学校種類別に、支出項目別の児童・生徒1人当たりの学校教育費とその構成比を示したものが図2である。

図2 学校教育費の支出項目別構成

小学校

	直接支出金				間接支出金	
	教科費	保健衛生費	通学費	その他	学校納付金	
					給食費	寄付金
昭和48年度 31,764円	10,170 (32.0)	3,285 (10.3)			12,789 (40.2)	4,058 (12.8)
	431 (1.4)	549 (1.7)				145 (0.5)
昭和51年度 65,848円	23,275 (35.4)	7,260 (11.0)			26,719 (40.6)	5,785 (8.8)
	589 (0.9)	616 (0.9)			1,567 (2.4)	37 (0.0)